

地域住宅生産者グループ

川崎の森を育む家づくりねっと

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
川崎型 森を育む健康な家	川崎町・仙台市・仙南地域
グループの特徴とメッセージ	
<p>私たちの川崎町は、町の8割が森林です。そして、その多くが戦後に植林された杉林です。林齢60年を超える杉林のほとんどが経済的に成り立たないという理由で、枝打ち、間伐、下草刈り等の手入れをされずに放置されています。</p> <p>私たちは、これらの山の木を間伐し、町内の製材所で製材、町内の職人の手で加工し、町内の大工が家を建てることを通して、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、荒廃した山を健全な状態で子供達へ伝える</li> <li>2、町内産業の活性化を図る</li> <li>3、若者の働く場所を確保する</li> <li>4、伝統的な職人の技を伝承する</li> </ol> <p>といったことができるのではないかと考えています。</p>	

グループの基本情報		地域型復興住宅の主な工法・価格帯	
グループ名称	川崎の森を育む家づくりねっと	主な構造・工法	木造軸組工法
所在地	柴田郡川崎町大字支倉字薄木20番地2	価格帯	1,500～3,000万円
結成年月	2009年5月	価格の基準面積	100～170㎡
グループ形態	NPO法人	価格に含まない項目	外構工事費、設計料、諸手続費
主たる業態	森林環境の保全、啓蒙、川崎町産材の住宅普及活動	*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。 詳しくはお問い合わせください。	
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計9社 原木供給 : 1社 製材 : 1社 建材流通 : 1社 設計 : 2社 施工 : 3社 建具,仕上材 : 1社	グループ全体の施工実績(年間)	
代表者名	小野寺 信	建設戸数*(木造戸建)	12戸
主な受賞歴・活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第9・11回みやぎ木造住宅コンクール 優秀賞</li> <li>・宮城県建築住宅センターまちづくり活動支援事業</li> <li>・平成23年度事業 川崎町山村開発センター 講演会</li> </ul>	地域材活用住宅	6戸
		グループの施工実績	あり 11戸
		グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	12戸
		自由記入欄 (上記以外の実績等)	増改築工事などにも請け負います。 住宅建設工事が主な仕事です。

連絡窓口

担当者名	土門 光晴	メール	dmn@sepia.ocn.ne.jp
電話番号	022-391-3780	FAX	022-391-3780
ホームページ	http://www.moriie.net/		

## 地域型復興住宅のイメージと特徴

### 「川崎型森を育む健康な家」の特徴

- ① 可能な限り川崎町産の木材を使った産直型の家であること
- ② 消費者の個別の要望に応えつつも、可能な限り無垢材と自然素材を使った命あふれる健康な家であること。
- ③ 可能な限り川崎町の伝統的建設技術者によってつくられる家であること。

### 「地域型復興住宅」のイメージ

- ① 地域の伝統的な形態の住宅
- ② 長く使える住宅
- ③ 増改築の可能な住宅
- ④ 省エネ・CO<sub>2</sub>削減に貢献する住宅



外壁は40～45年産の川崎産杉材の挽き放し無塗装板の下見貼りで。  
天井・壁材は川崎産杉材の地元加工による無塗装本実貼りで。  
床板も川崎産杉材の地元加工による無塗装本実貼 厚さ30ミリです。  
建具も無塗装の無垢板框戸です。

## 代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：108.78 m <sup>2</sup> 2階：39.75 m <sup>2</sup>
設計	一級建築士事務所 友造舎	施工	眞壁工務店

## 設計方法や地域材活用に関する特徴

- 川崎町産の木材を使った産直型の家
  - 山から直接製材所に持ち込み製材した材料を使うため、一般の流通コストを省いています。
  - 流通のために、規格にあわせてカットする必要がないので、利用形態にあわせて木材を自由に加工して使用できます。
- 無垢材と自然素材を使った健康な家
  - 川崎の山から伐り出された無垢の木を使った家づくりです。
  - 工業製品などから発生する有害物質を極力少なくした健康な家です。

### 主に活用している地域材について

地域材の名称	川崎産材
樹種	杉、松
産地	宮城県柴田郡川崎町
認証制度等	JAS規格(構造用製材)
主に取扱う材種	無垢材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では川崎町産材を無垢材で活用した住宅を供給します。

## 性能・仕様および施工方法等に関する特徴

- 川崎町の伝統的建設技術者によってつくられる家
  - 川崎の職人が中心となって作り手の顔の見える家づくりを目指します。
  - 職人同士の世代を越えた技術の伝え合いをうながし、人材の育成、技術の向上に努めます。
- 性能・仕様は打ち合わせにより決定する家づくりです。
  - 標準平面プランではなく、各敷地に合わせたオリジナルの計画をいたします。
  - 納得できる性能を確保し施工します。
  - 内外共に無塗装の川崎町産無垢材仕上げが基本の家で、快適な室内空気環境と室内温熱環境を実現します。

### たとえば川崎型住宅はこんな家

高い防火性能を要求される準防火地域に建つ住宅ですが、仕様を検討し外壁の板張りを実現しました。

バス通りに面し、排気ガスなどで外気は必ずしもきれいではないのですが、室内は静かで空気もきれいです。

大きな開口と境界に面した壁で開放感とプライバシー確保を両立しています。

### 準防火地域の板張りの家



## 地域住宅生産者グループ

# 川崎の森を育む家づくりねっと

### 地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

#### ■ 育林しながら次世代に繋がる施業

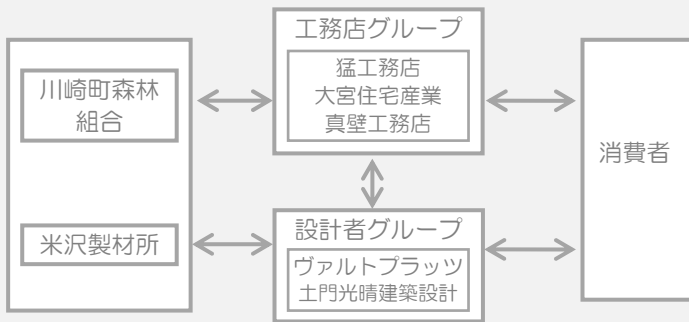
● 可能な限り川崎町産の材木を使うことによって、地元の杉材が利用され、地元の林業が活性化されます。また、お施主さんと請負者からのご寄付により、育林基金を運営し、人工林の育林活動に寄与します。

● 家づくりのために木材を使うことで、林業家を経済的に支え良質な木材を産出できる「山づくり」を進めることで、地域の山を再生するよい循環を生み出します。



間伐前の森林 樹木の間隔が混んでおり暗い

#### 宮城県川崎町地域型復興住宅生産・流通ネットワーク体制



間伐後の森林 樹木の間隔に光が差し込んでいる

### 施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

#### ■ 家づくりは共同作業

● まずはご相談ください、ご相談は各事務所(設計事務所・工務店)の営業時間内（午前9時から午後6時）に承ります。相談場所は各事務所だけでなくご希望の場所への訪問も可能です。

● 維持管理は一年検査のほか、問題があれば各事務所にてすぐに対応します。

● 地元工務店だからこそ互いの顔の見える関係で、安心して、小回りの利くサービス(無償及び有償)を提供できます。

